令和2年3月13日現在

**新型コロナウイルス感染症の正しい理解のために**

**市民の皆様へ多摩市医師会からのメッセージ**

新型コロナウイルス感染症は、国内でも指定感染症とされ、様々な対策が取られていますが、徐々に感染者数が増加しています。医師会では、皆様にこの感染症の現時点での正しい情報を知って頂くことにより、今以上の感染拡⼤を防ぐことを期待しメッセージを作成しました。

**１．新型コロナウイルスの感染のしかたと感染⼒**

新型コロナウイルスの感染には、咳やくしゃみなどによる⾶沫感染とウイルスが付着したドアノブ、電⾞などのつり⾰に触ることによる接触感染があります。

新型コロナウイルスの感染⼒は、現時点ではインフルエンザと同じかやや強い位、と⾔われています。

**２．毎⽇の⽣活で気を付けること**

こまめな⽯鹸での手洗いや、アルコール消毒薬などを使って手指消毒を心掛けて下さい。

咳やくしゃみが出る方は、マスク、ハンカチ、タオルなどで⼝や⿐をおさえる『咳エチケット』を守りましょう。⼈混みでは特に注意しましょう。

**３．新型コロナウイルス感染症の診断と治療**

診断は、PCR 検査によるウイルス遺伝⼦の有無で⾏われます。この検査は、現時点では一般の診療所では出来ません。まず、お近くの保健所に設置されている「帰国者・接触者相談センター」への相談が必要です。

治療は、現時点では特に有効な薬はなく対症療法が⾏われます。強いだるさ、息苦しさ、⾵邪の症状や37.5 度以上の発熱が4 ⽇以上（⾼齢者や基礎疾患等のある⽅は2 ⽇程度）続く場合は、やはり「帰国者・接触者相談センター」に相談してください。新型コロナウイルスの感染が疑われる場合には、センターから受診する医療機関についての案内があります。

**４．重症化する⽅の傾向**

現時点では、明らかではありません。しかし、⾼齢者や糖尿病、⾼⾎圧、ぜん息などの持病のある⽅は重症化する傾向があります。

**５．妊婦の⽅の注意点**

⼀般的に妊娠中は、通常の肺炎では重症化する可能性が指摘されていますが、今回の新型コロナウイルス感染症では現時点においてそのような報告はありません。ただし、こまめに⽯鹸での手洗いや、アルコール消毒薬などで手指消毒などを心掛けて下さい。

**６．小児の新型コロナウイルス感染症**

　中国等からのこれまでの報告を見ると、確かに重症化はしにくいようです。一般的な感染予防策を心掛けて下さい。

**７．廃棄物の取扱いとリネン・⾐類などの洗濯**

廃棄物の取扱い、リネン類・⾐類などの洗濯は通常通りで良いことになっています。ただ、タオルなどは共⽤しないようにしましょう。

**相談、問い合わせ先**

○新型コロナウイルス感染症一般相談窓口　※感染の予防、心配な症状が出た時の対応、感染症について等

**・南多摩保健所**042-371-7661　9時から17時まで　（平日）

・東京都コールセンター　**0570-550571　9時から22時まで**（土、日、休日を含む）

○新型コロナ受診相談窓口「帰国者・接触者相談センター」　※37.5度以上の発熱が4日以上続いている等

・南多摩保健所内　　　　042-371-7661　9時から17時　　　（平日）

・東京都　　　　　　　　03-5320-4592　17時から翌9時　　（土日祝日：終日）